



そよそよと温かい風が気持ちの良い季節になりましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。5月はこどもの日や母の日など日本語教室では色々なイベントが出来そうですね。これからも日本語通信は全力でみなさんの教室活動を応援していきますっ！！



## 日本語教室だより

今日はラベンダーで活動中の林徳子さんにお話を伺いました！

(写真は左から高崎さん・林さん・前田さん→)

Q: 日本語ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

A: 英語談話室に参加していた時に日本語ボランティアの存在を知り、誰かの役に立てればと思って始めました。

Q: 活動をしていて難しいと思ったことはありますか？

A: 始めた当初は色々な国籍の方がいて、どう接していいか分かりませんでした。教える時も普段当然の様に使っている日本語の質問に最初はとまどうこともありました。でも今は言語や文化の違いがあっても同じ人間だという気持ちで接しているので、当初のようなとまどいはありません。

Q: 教室活動をしていてうれしかったことは？

A: う～ん、ほんとにたくさんありすぎて…。教室に来てくれている外国人が国に帰ってから、日本語で書いた手紙やプレゼントを送ってきてくれることですね。ラベンダーと一緒に勉強していたカナダ人に現地で再会したり、韓国人の子から手紙で「是非遊びに来て下さい！！」とメッセージもらったことなどもうれしかったです。

Q: 最後にみなさんにメッセージをお願いします。

A: 「楽しくしっかり勉強する！」をモットーに日本語を学習しています。日本で困った事や生活上の悩みを聞くこともあり、アットホームな雰囲気です。日本語を勉強したい人は是非一度覗いてみませんか？



←ハルビン出身の張景宇さん(左・日本のラーメンが好き☆)と大連出身の劉芳芳さん(右)。



Q: 来日してどれくらいですか？

A: (張さん)1年2ヶ月です。教室には1年位前から来ています。  
(劉さん)1年半です。

Q: 教室に来てよかったことは何ですか？

A: (張さん)先生と一緒に話す会話が楽しいです。料理の話などをします。  
(劉さん)先生がやさしくてユーモアがあって楽しく勉強できることです。

Q: 日本語で何が難しいですか？

A: (張さん)日本語と中国語の文法が違う事です。  
(劉さん)全部！！

活動日時：毎週水曜日13:00～15:00

活動場所：国際村交流センター3階ラウンジ

連絡先：林 090-9589-5716(日本語・英語)

Date: Wednesday 13:00-15:00

Place: International Village Centre 3F

Contact: Ms. Hayashi 090-9589-5716

( Japanese / English )

\* 現在日本人ボランティアの募集は受け付けておりません。

Q: 目標はありますか？

A: (張さん)日本語で奥さんや工場の人と会話できるようにになりたいです。

Q: 日本でびっくりしたことは？

A: (張さん)中国より清潔なところ。

先生にメッセージ:いつも本っ当にありがとうございます。これからもよろしくお願ひします(^ ^)



## 今月のおすすめ図書

今月のおすすめ図書は敬語の本です。“敬語”というと日本人でもちょっと敬遠しがち。。。ましてや教えるなんてムリ！と思っている人も多いかもしれません。今日は元日本語教師のMさんにこちらの本を紹介していただきました。

### 『マンガでわかる実用敬語 初級編』

釜淵 優子 著      アルク出版CD      (英語・中国語・韓国語) 翻訳つき

具体的な場面設定やシチュエーションに分かれていて、「見やすい！使いやすい！」一冊です。「敬語」と聞くだけで日本語の勉強がおっくうになる方が多い・・・ですよ。

しかしながら、生活する中で敬語を聞いたり、話したりする場面も多いと思います。

この本では「いつ・誰に・どんな場面」で敬語を使うか四コママンガで紹介されているので、敬語を勉強し始めたばかりの方でも興味を持って読み進めることができます。

本を開くと機能別にカテゴリーが分かれて、4コママンガで敬語の使い方を紹介。また、キーフレーズとポイント（使い方の説明・注意点）もあり、日本語を教える側にとっても参考になることが多いです。

漢字にはルビがあり、英語・中国語・韓国語での翻訳があるので一人で勉強している学習者でもシチュエーションを正しく理解できます。



## 日本語コラム

タイで働いていた時のことです。

来客にコーヒーを入れようとした新入社員のソムちゃん。

上司に向かって、

「すみません！！さとうがっ・・・おなくなりになりました！」

「えっ！？佐藤？お亡くなり・・・？誰？」

普段は得意の日本語で接客から電話対応まで難くこなす彼女。そんな間違えありえない！と一同びっくり。

実は、タイ人はコーヒーに砂糖と練乳を入れるほど甘い物が大好きなんです。

「砂糖なしのコーヒーなんて出せない！私のせいでお客様が怒って帰ったらどうしよう！」と、大パニックのソムちゃん。



ちなみに・・・

私:「紅茶にすれば？」

ソム:「う～ん、でも砂糖がない。紅茶にも入れるでしょ？ 苦いから。」

私:「そう？じゃあ緑茶は？」

ソム:「だから砂糖がないの。緑茶にも入れるでしょ？ 苦いから。」

私:「じゃあ中国茶(日本で言う麦茶みたいな味)は？ 苦くないよ。」

ソム:「苦くないけど入れるでしょ。お茶だから。」

私:「何にでも入れるからすぐ無くなるのっ！！」

というやり取りがしばらく続き、結局お茶を出しそびれたソムちゃん・・・

敬語の間違いと文化の違いが生んだまさかの出来事でした。砂糖はほどほどにね。



## 北九州国際交流協会からのお知らせ



### 「日本語通信」のバックナンバー

「日本語通信」のバックナンバーは、北九州国際交流協会のホームページ「市内の日本語学校・教室」でご覧いただけます。北九州市内の日本語教室リスト(日本語・英語・中国語・韓国語版)もご覧ください。

[http://www.kitaq-koryu.jp/jp\\_new/](http://www.kitaq-koryu.jp/jp_new/)



### リソース会員募集のお知らせ

国際村交流センター3階のラウンジには、日本語を教えている方々専用の教材や、日本語教育に関する情報を集めたリソースコーナーがあります。会員登録をして頂くと、1ヶ月5冊まで貸し出しが可能です。ご希望の方は、住所のわかる身分証をお持ちください。



### お問い合わせ先

メール:k.sasaki@kitaq-koryu.jp      電話:093-662-0055      FAX:093-662-6622

日本語通信発行元:財団法人北九州国際交流協会 (担当:佐々木・斉藤)

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1丁目1-1